施設めぐり

仙崎下水処理場

一日も早く水洗化を

仙崎は〃砂洲〃のため一番高いところでも海ばつ8米しかありません。特に、深川湾側は、海岸に土手があるので水はけが悪く、錦町や旭町一帯では大雨が降ると溝があふれて床下浸水になつていました。

それに魚を処理した汚水が溝にたまり、街全体に漁業の街特有のさかな臭い、においがただよつていました。

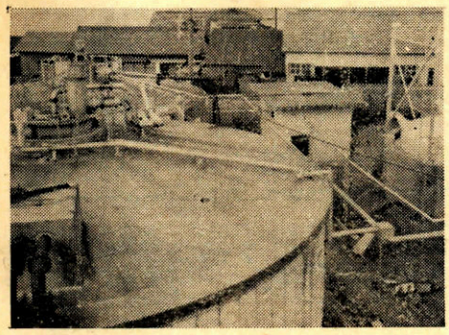
このような環境を整備するために下水道を建設しようと、仙崎町時代の昭和28年9月に着工し、下水道管の埋設は36年で（才一段階の計画区域内）すべて終りました。その延長は、4,088mになつています。

37年からは、処理場内の諸設備の建設に入り、41年に仙崎下水処理場としての全工事を完了し、42年度から運転を開始しています。

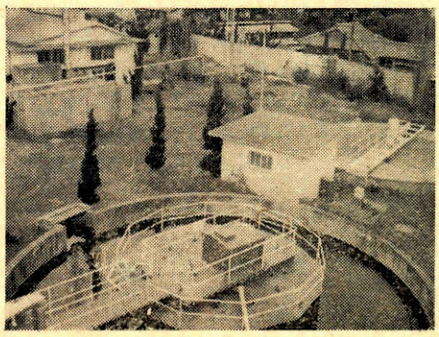
仙崎地区の下水道は、新町通りを境に西側が合流式といつて、雨水と家庭汚水が下水道管に入ります。東側は分流式といつて、雨水は下水道管には入らず、直接仙崎湾に流れ出て、家庭汚水だけが下水道管に入る方式になつています。

下水処理場は新屋敷にあります。ここは仙崎と深川の境界に近く、道路一つで田屋区です。処理場の周囲は2mの高さのコンクリー1棚て囲まれています。場内には、各地から下水道管を通つて下水が流れて来ます。この処理場には、昼間はかまぼこ工場から汚染度の高い下水が流れて来ます。しかし、一般家庭からの比較的汚染度の低い下水は、朝夕に流れて来ます。このように水質が時間的に大きく変わるため、処理場に流れて来た下水は　前ばつき槽という水槽に入れて水質を均一にします。次に、下水は沈殿池を通り、ばつ気槽に入ります。ここで空気と下水をまぜ、下水に酸素（空気）を加えて、下水の中の好気性菌を繁殖させ、下水の中の有機物を吸着し、沈殿させ、下水をきれいにします。きれいになつた水は、滅菌池で滅菌されて海へ放流されます。さらに、ここで沈殿した汚泥（おでい）は消化槽に入ります。ここでは酸素（空気）をしや断し、温度を30度から35度にして30日間置いておくと、汚水中の嫌気性菌のはたらきで、汚水はガスと水とわずかなざんさ物に分解されます。水は滅菌して放流し、ガスの内、メタンガスは消化槽の加温に利用されます。

このため、日中2名、夜間1名の職員が常に水質の管理と機械を守つています。しかし、着工から13年をついやして完成し、今の金額にして3億円以上の総工費と云われているこの施設も、区域内の全戸が水洗化した時、最大の効果が発揮されます。12月末現在の仙崎下水道区域内の水洗化率は68%で深川地区より悪く、今後一日も早い水洗化がのぞまれます。



（手前が消化槽）



（手前ばつ気槽）

年金コーナー

老令年金の受取りはこうして

（問）老令年金の受け取りはどのようになつていますか。また、どこに行つてもらうものですか。

（答）うけとる窓口は、請求書を出す際に銀行や農協（深川農協本店のみ）の預金口座を指定されれば、社会保険庁から自動的にその口座に振り込みがされ、ほかの預金と同じように、いつでも現金として引き出せます。また、郵便局を指定されたのであれば年金支払通知書がきますので、この通知書の受領証欄に記名押印して年金証書といつしよに、指定郵便局に持つて行くと現金を支払つてくれます。

① 国民年金の老令年金は、毎年3月、6月、9月、11月にそれぞれ3ケ月分が受けられます。

② 国民年金の老令福祉年金は、毎年1月、5月、9月にその前月までの4ケ月分が受けられます。

（受ける窓口は、請求書を出した時に希望した郵便局で年金証書と、年金証書に押印してある印鑑を持つて行けば現金を支払つてくれます。）

③ 通算老令年金はどの制度からでるものでも毎年6月と12月の2回にわけてその前月までの6ケ月分を支払つてくれます。

お願い!!

年金に対して皆さんが知りたいこと等を年金コーナーて取り上げていますが、係では皆さんからの質問を待つています。

年金について質問のある方はどしどし国民年金係までお寄せ下さい。

51年度職業訓練生の募集！

▽科目、修業年限（一ケ年）
電子機器科、無線通信科
▽願書受付
三月末日まで。年令、性別の制限なし
▽特典
・雇用保険失業給付期間の延長
・養成訓練生の奨学金貸与
・雇用促進事業団技能育成資金貸与等
▽寄宿舎完備
▽詳しいことは、豊北技能専門学校（豊浦郡豊北町粟野〒七五九ー五一）または最寄りの職業安定所にお問い合わせください。

県立山口高等学校
通信制生徒募集

勤労のかたわら高校教育をうけ高校卒業の資格がとれる通信制課程の生徒を募集しています。
▽募集人員　普通科　三〇〇名
衛生看護科一〇〇名
▽入学資格　中学校卒業者または同等以上の学力のある人。衛生看護科は准看護婦養成施設の生徒であること
▽願書締切　四月十五日
▽問い合わせ先　山口県立山口高等学校通信制（山口市糸米一丁目九番一号　〒七五三）